

2013年度 入社式を挙行

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：豊田周平）は、4月1日（月）午前9時30分からトヨタ紡織グローバル研修センター（豊田市大林町）で入社式を行いました。入社式には、新入社員180名と役員および労働組合代表など関係者約230名が出席。新入社員への激励として、社長の豊田は次のように述べました。

「挑戦魂と情熱、あきらめない執念を」

世界市場の中で熾烈化する競争を勝ち抜くため、昨年私たちは、中長期経営ビジョン「2020ビジョン」と「2015中期経営計画」を策定し、2020年度には連結売上高1兆6,000億円という高い経営目標を掲げました。このチャレンジングな目標を実現するため、社員全員が発想を飛躍させ、新規ビジネス開拓などにスピード感をもって取り組んでいます。

新入社員のみなさんは、これからいろいろな困難に遭遇することになりますが、決して失敗を恐れることなく、果敢に挑戦してください。失敗経験は、人を大きく成長させます。今、みなさんが持っている若いエネルギーを発揮し、情熱をもってよく考え、あきらめない執念でやりきれば、高い目標も実現できるはずです。「挑戦魂と情熱、あきらめない執念」を持って、仕事に取り組んでいただきたいと思います。

みなさんは日本のトヨタ紡織に入社をされましたが、世界中に仲間がいます。そして世界中にお客様がいます。積極的にグローバルコミュニケーション力を身につけていただきたいと思います。チームで協力して最善の解決策を導き出せば、ひとりではできない大きな仕事も必ずやり遂げることができます。

最後に、みなさんには、常に「現地現物」を実践し、仕事の目的は何か、もっと効率的にするにはどうすれば良いか、他部署から期待されていることは何かなど、自ら多角的に深く考え、日々仕事を改善する気概を持つことを心がけていただきたいと思います。

みなさんの若いエネルギーでチャレンジすれば、高い目標であるビジョンも達成できるはずです。みなさんのこうした若さに大いに期待しています。